

「大収穫祭」阿蘇の農産物の良さPR



農林水産省の補助事業を受け、インターネット等で消費者間とのネットワークを構築して阿蘇の農産物販売、観光振興を促進する組織、阿蘇市民農園「あそんファーム」(山本誠也会長)による、大収穫祭が、10月16日、モーモーファーム竹原牧場で行われ、多くの家族連れで賑わいました。

地元農家の野菜販売や、古代米・さつまいも収穫、新米の釜焚きごはんなど、秋の阿蘇の味覚盛りだくさん。農家の皆さんは消費者と直にお話できる機会とあって、様々な意見を聞いたほか、「帰りに温泉や食事処へ寄ってください」と、観光や商業に繋げる大切さも心がけておられました。

あそ☆ビバに伝統的な“草泊まり”

昔の伝統を子どもたちに知ってもらおうと、町興しグループ、尾ヶ石開発隊(会長 宮本洋一氏)は9月30日、内牧の遊具公園「あそ☆ビバ」に草泊まりを作りました。

草泊まりとは、農家の人たちが麓から北外輪山上の採草地までの行き交う労力を解消するために寝泊りをする小屋として作られていたもので、昭和30年代まで実際に使われていたそうです。

今回制作された草泊まりは、直径が約5m、高さが約4.5mと、通常の2倍以上の大きさで、公園に来た方も珍しそうに中をのぞいたりして楽しんでいました。



丸1日かけて制作した尾ヶ石開発隊の皆さん。

女子相撲日本一をかけた4人が出場！ ～全国女子相撲大会～



熊本県から出場した皆さん。今村さん(右3)、岩本さん(右1)、西岡さん(左1)、佐渡さん(左2)

第15回全日本女子相撲選手権大会、第7回全日本中学生女子相撲大会及び第13回全日本小学生女子相撲大会が、10月3日、大阪府堺市で併せて行われ、階級別に4人が出場しました。

日々、練習を重ねそれぞれが挑んだ今大会。各選手が白熱した戦いを繰り広げ、結果は岩本さんが決勝で惜しくも敗れたものの準優勝という輝かしい成績を残すなど、全選手が上位入賞し活躍しました。

【大会結果】

岩本幸奈さん(文徳高3年、阿蘇北中出身)	準優勝
西岡美里さん(文徳高2年、)
	準々決勝進出
今村彩華さん(阿蘇北中3年)	3位
佐渡香里さん(宮地小6年)	4位

遊具公園「あそ☆ビバ」はお正月(1月1日・2日)開園します

年末年始は、阿蘇に帰省される方も多いため、利用者のサービス向上及び多くの方々に「あそ☆ビバ」を知っていただくために、1月1日(土)、2日(日)の2日間を開園(午前10時～午後4時まで)します。なお、12月29～31日及び1月3日は予定どおり休園させていただきます。

天候等によっては休園する可能性もありますので、ご不明な場合は「あそ☆ビバ」管理事務所(☎32-5011)までご連絡ください。